

## 鶴見大学紀要第54号第3部・表紙、目次、奥付類

雑誌名	鶴見大学紀要．第3部，保育・歯科衛生編
号	54
発行年	2017-03
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1646/00000719/">http://id.nii.ac.jp/1646/00000719/</a>



THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY  
VOLUME 54  
PART 3  
STUDIES IN INFANT EDUCATION  
AND DENTAL HYGIENE

CONTENTS

Rie AMANO, Akiko OZAWA, Nana MIYAO, Nahomi ISHIKAWA Usability of sonic tooth brush in assisted tooth brushing —Part 3 Comparison of dry-cell type sonic tooth brushes on models of the jaw—	1
Akiko OZAWA, Nana MIYAO, Rie AMANO The effect of sonic toothbrushes in assisted tooth brushing on plaque removal —Part 1 Comparison of chargetype sonic toothbrushes on jaw models—	7
TANAKA Nobuko and GOTO Masatoshi Morphological studies on the dentitions of the extant female during adolescence (3)	13
Takaaki WATANABE A case report of generalized aggressive periodontitis	27
Mamoru UEDA The Correspondence has Color Blindness Children	33
Tomoko KATAKAWA A study of word “syutai” in child care and education IV —Analysis of guideline description of “course of study for Kindergarten” in 1989—	39
Seira KAWADA, Yoshimi KITAMI, Atsushi UENO, Saki YAMAMOTO, Kenji OHISHI An Investigation in to the Lifestyle and Their Environment among Children in Hakodate	49
Minako SERIZAWA Applying Carl Orff’s educational philosophy to early childhood education in two kindergarten cases	59
Eiji TAYA A review of literature on human resource development of care workers.	65
Etsuko HAYAKAWA A role which day nursery grounds play —through a questionnaire survey to nursery teachers—	73
Waka MUTSURO Historical Overview on the Development of Hearing and Singing Ability by Transition of Musical Scale in Children’s Songs	79
Yoshiro YAMADA A Study on "Kasajizo" for Teaching —Early Childhood Education and Elementary Education—	87

MARCH 2017

鶴見大学紀要

第54号

第三部  
保育・歯科衛生編

鶴見大学

鶴見大学紀要

第54号  
第3部 保育・歯科衛生編

目次

天野理江、小澤晶子、宮尾奈々、石川奈保美 介助歯磨きにおける音波歯ブラシの使用感について 第3報 顎模型上での乾電池式音波歯ブラシの比較	1
小澤晶子、宮尾奈々、天野理江 介助歯磨きにおける音波歯ブラシのプラーク除去効果 第1報 顎模型上での充電式音波歯ブラシの比較	7
田中宣子、後藤仁敏 青年期女性の歯の形態学的研究(3)	13
渡辺孝章 広汎型侵襲性歯周炎の1症例	27
上田 衛 色覚の機能不全を有する子どもたちへの対応	33
片川智子 保育における「主体」という言葉についての考察Ⅳ —平成元年幼稚園教育指導書の分析を通して—	39
河田聖良、北見好、上野敦史、山本沙貴、大石健二 函館圏における子どもの生活習慣および生活環境の実態	49
芹澤美奈子 カール・オルフの教育理念の幼児教育への適用 —2つの幼稚園での事例を通して—	59
田家英二 介護職員の人材育成に関する文献的考察	65
早川悦子 保育所における園庭が果たす役割 —保育士への調査から—	73
陸路和佳 童謡の音階の変遷による聴覚・歌唱力の発達における歴史的概観	79
山田吉郎 教材としての『かさじぞう』 —幼児教育・小学校教育の視点から—	87



鶴見大学  
平成29年3月

執筆者一覧

小 澤 晶 子	(歯科衛生科教授)	上 田 衛	(保育科教授)
宮 尾 奈 々	(歯科衛生科実習助手)	片 川 智 子	(保育科講師)
天 野 理 江	(歯科衛生科実習助手)	河 田 聖 良	(保育科講師)
石 川 奈保美	(歯科衛生科実習助手)	北 見 好	(函館大谷短期大学)
田 中 宣 子	(歯科衛生科講師)	上 野 敦 史	(北海道夕張高等学校)
後 藤 仁 敏	(鶴見大学名誉教授)	山 本 沙 貴	(日本体育大学)
渡 辺 孝 章	(歯科衛生科教授)	大 石 健 二	(日本体育大学)
		芹 澤 美奈子	(保育科講師)
		田 家 英 二	(保育科准教授)
		早 川 悦 子	(保育科准教授)
		陸 路 和 佳	(保育科准教授)
		山 田 吉 郎	(保育科教授)

鶴 見 大 学 紀 要 第 54 号

第 3 部 保育・歯科衛生編

平成29年 3 月 9 日 印刷

平成29年 3 月13日 発行

編 集 人 小 林 一 行  
山 田 吉 郎

発 行 人 伊 藤 克 子

印 刷 所 株 式 会 社 D - サ イ ト  
〒231-0013 横浜市神奈川区新子安 1-35-10

発 行 所 鶴 見 大 学

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3  
電話 045 (581) 1001 番

# 鶴見大学紀要投稿規程

(趣旨)

第 1 条 鶴見大学（以下「大学」という。）および鶴見大学短期大学部（以下「短期大学部」という。）において研究または教育に従事する者の成果を紀要に公表することについて定めるものである。

(投稿資格)

第 2 条 紀要に投稿できる者は、原則として、大学および短期大学部において研究または教育に従事する者およびこれと共同で研究に従事する者とする。

(投稿原稿)

第 3 条 原稿は、未刊行のものに限る。定期刊行物（学術雑誌、商業雑誌、大学・研究所紀要など）や単行本として既刊、あるいは、これらに投稿中の原稿は本紀要に投稿できない。ただし、学会発表抄録や科学研究費などの研究報告書はその限りではない。

(紀要の部編)

第 4 条 紀要の部編は 4 種類とし、その邦文および欧文の標題は次のとおりとする。

一 鶴見大学紀要 第 1 部（日本語・日本文学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 1 (STUDIES IN JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE)

二 鶴見大学紀要 第 2 部（外国語・外国文学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 2 (STUDIES IN FOREIGN LANGUAGES AND LITERATURE)

三 鶴見大学紀要 第 3 部（保育・歯科衛生編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 3 (STUDIES IN INFANT EDUCATION AND DENTAL HYGIENE)

四 鶴見大学紀要 第 4 部（人文・社会・自然科学編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 4 (STUDIES IN HUMANITIES, SOCIAL AND NATURAL SCIENCES)

(発行の回数)

第 5 条 紀要は、年度内に 1 回発行することを原則とし、その時期は年度末 3 月とする。

(提出原稿)

第 6 条 原稿の作成は、紀要刊行内規で定められた投稿要綱に従うものとする。

(原稿の提出先)

第 7 条 原稿は、投稿する部編の紀要委員に提出するものとする。

(原稿の提出締切日)

第 8 条 原稿の提出締切日は、部編により別に定める。

(編集)

第 9 条 編集は、紀要委員会が行うものとする。

(別刷)

第 10 条 50 部を超える別刷の費用は、著者が負担するものとする。

(著作権)

第 11 条 紀要の公開にともなう、複製権および公衆送信権に関わる著作権の行使は、原則として大学および短期大学部に帰属する。ただし、著者が自分の論文等を利用することは差し支えない。

二 論文等の全部あるいは大部分を他の著作物等に利用する場合には、その旨を大学および短期大学部に申し出ると共に、出典を明記する。また、一部分を利用する場合にも、文献あるいは図説の下に出典を明記する。

三 掲載された論文等の執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされた場合には、著者がその責任を負う。

附 則 この規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

執筆者一覧

小澤晶子 (歯科衛生科教授)  
宮尾奈々 (歯科衛生科実習助手)  
天野理江 (歯科衛生科実習助手)  
石川奈保美 (歯科衛生科実習助手)  
田中宣子 (歯科衛生科講師)  
後藤仁敏 (鶴見大学名誉教授)  
渡辺孝章 (歯科衛生科教授)

上田衛 (保育科教授)  
片川智子 (保育科講師)  
河田聖良 (保育科講師)  
北見好 (函館大谷短期大学)  
上野敦史 (北海道夕張高等学校)  
山本沙貴 (日本体育大学)  
大石健二 (日本体育大学)  
芹澤美奈子 (保育科講師)  
田家英二 (保育科准教授)  
早川悦子 (保育科准教授)  
陸路和佳 (保育科准教授)  
山田吉郎 (保育科教授)

鶴見大学紀要 第54号

第3部 保育・歯科衛生編

平成29年3月9日 印刷

平成29年3月13日 発行

編集人 小林一行  
山田吉郎

発行人 伊藤克子

印刷所 株式会社D-サイト  
〒231-0013 横浜市神奈川区新子安1-35-10

発行所 鶴見大学

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3  
電話045(581)1001番